

チェンマイ大学（タイ）交換留学生と本専攻３年生が 文化交流・フィールドワークを通じて国際交流を実施

2026 年 6 月 19 日

作業療法学専攻では、集中講義科目「作業療法フィールド実習」を通じて、海外の学生との学びや交流の機会を提供しています。

2026 年度は、6 月 7 日から 19 日にかけて、チェンマイ大学（タイ）から交換留学生を迎え、本学作業療法学専攻 3 年生とともに、文化交流やフィールドワーク等のプログラムを通じて相互理解を深めました。

学内での異文化交流プログラムに加え、人と防災未来センターおよび兵庫県立総合リハビリテーションセンターの見学を行い、互いの文化に加えて、防災・減災の視点、最新のリハビリテーション機器や福祉用具、地域におけるリハビリテーション支援の実際について学びました。

これらの活動を通じて、学生たちは日タイ両国の文化や慣習、作業療法の共通点や相違点について、英語で活発に意見交換を行いました。最終日には成果発表会を実施し本実習を通じて得られた学びや気づきを共有しました。

